

会 議 録

| | | |
|-------------------------------|---|---------------------------------------|
| 会 議 の 名 称 | 平成30年度社会教育委員会（第2回） | |
| 開 催 日 時 | 平成31年3月14日（木）15:30～16:50 | |
| 開 催 場 所 | 宍粟市役所 5階 501会議室 | |
| 議長（委員長・会長） 氏 名 | 副委員長：中村美代子 | |
| 委 員 氏 名 | （出席者） 中村美代子・大前千里・船積攝子・山木康子 福田洋平・坂元昭佳・春名鉄也・福岡久藏 志水修・板東亨・清水兼男 | （欠席者） 宗平圭司 宮脇昭介 中尾宏文 森元祥光 |
| 事 務 局 氏 名 | 西岡教育長、田路次長 （社会教育文化財課）原課長、岩井、清水、水口、菊元、下多、 宮辻 （市民協働課）小河課長 （人権推進課）西田課長 | |
| 傍 聴 人 数 | なし | |
| 会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由 | <input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 | （非公開の理由） |
| 決 定 事 項 | （議題及び決定事項） ・社会教育（平成29年度事業）事務事業評価 | |
| 会 議 経 過 | 別紙のとおり | |
| 会 議 資 料 等 | 会議次第、社教連会報、社教情報 | |

(会議の経過)

| 発言者 | 議題・発言内容 |
|-----|--|
| | <p>■報告及び協議事項 社会教育事務事業評価の説明（社会教育文化財課）</p> <p>○基本目標1 生きがいをもって学べる生涯学習の推進</p> |
| 委員 | <p>○基本目標2 人権を尊重するまち、子どもや青少年が健やかに育つ地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の役員もしているのですが、人権啓発について発言したい。自治会学習をしても、若い世代の参加がないが、今年初めて中学生が保護者と一緒に参加してくれた。そこからの口コミで若い世代に広がっていけばいいと思う。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権学習なども自治会長等の力の入れ方によって変わってくると思う。山崎はふれあい喫茶にしても、力を入れているところや義務的にしているところなど様々。北部の波賀や千種は地域に団結があつてつながっているように思う。市と自治会長たちの意見交換がうまくできれば、山崎ももっと活動が活発になるのではと思う。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・波賀町で行われた人権教育の発表会に行った。2つの地区の発表が素晴らしかったが、中心メンバーだけの取組になっているのではと思った。人権ビデオを見る機会も設けておられるが、夜の会に出かけられない人がふれあい喫茶で見るといいやり方だと思う。これを進めてもらいたい。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい喫茶はほとんどの自治会で行っている。回数は自治会により異なると思うが、ふれあい喫茶を活用した人権学習をするなど工夫をしながら、人権啓発・人権教育を進めていきたい。 |
| 委員 | <p>○基本目標3 読むこと・知ること・学ぶことを大切にした芸術・文化活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山崎の図書館の古くなった本はどうしているのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的には資料という性質があるので、古いものも含めて全て保管している。場所が狭いので、山崎以外の図書室に送るなどして活用している。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・山崎小学校に読み聞かせに行っていたが、そこにある本が古くなっている。本の修理をしたこともある。図書館の本を各小学校に回すようなことはしないのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課に専門の司書がいるので、学校についてはその人にボランティアの講習や本の補修などもしてもらっている。図書館では団体貸し出しという |

| | |
|-----|--|
| | <p>30冊くらい学校単位、学級単位で貸し出す制度がある。担任の先生からの申し込みで、修学旅行前の調べものや総合的な学習で活用してもらっている。</p> |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価ではないが、広報で一宮市民局の建て替えて、図書室が新しい施設に組み込まれると書かれていた。波賀町も山の上に図書室があるので、上まで行けないという声も聞く。市民局の一角に図書室を持ってくるという計画はできないか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会のなかで、そのような意見は出ていたが、まだ具体的な話し合いには進んでいない状況である。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的なイベント名は覚えていないが、昨年末に市役所であった企画展示が、場所を変えて千種の生涯学習事務所で行われた。鉄の関係だったと思う。私も見たが地域の人にも好評で、山崎までは来れないけれど千種なら見に行けると言われていた。新年度も地域の歴史や文化についての展示を、本庁だけでなくそれぞれの地域でもしてもらえればと思う。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・11月に市役所市民ロビーで行った、たたら製鉄の展示だと思う。その後センターちくさのロビーで開催し、地元の人に知っていただくいい機会だった。これまでは山崎の城下町などの展示が多かったが、今年はたたら、次年度については、戦後70年以上が過ぎ記憶が風化しないように戦争と平和に関する資料展をする予定である。条件が許せば、山崎だけでなく、地域にも行きたいと思う。森林鉄道展は、市が行ったものではないが、協力できることは協力させていただく。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の件について、新書が出ると、古い本を片づけなければならないと思うが、何年か前に（太子の）あすかホールに行ったときに、「必要な本があればご自由にどうぞ」というような取組をされていた。私も見せてもらって、欲しい本をもらって帰った。こういう取組はしないのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館によっては、そういう取組をする図書館もあると聞いている。宍粟の図書館の蔵書は、他市町の図書館と比べて潤沢にあるというわけではない。スペースが狭いので並びきらない分は、図書館2階の書庫に置いているが、場所はコンピューターで管理し、依頼があれば2～3分ほど貸し出すことはできる。古い本も貸し出しはしているので、置けるうちは置いていきたいと思っている。入りきらなくなったら、市民の財産でもあるので何かできればとは思いますが、今のところは資料として保管している状況である。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・結果的には図書館の自主学习スペースはしてよかったと思う。今日、午前中に防災センターにいた。防災センターでは道路側の長机に、いつも学生が勉強している。図書館ではあまりそのような光景を見ないが、図書館のスペースは奥の方にあるのか。 |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 小学生以下は、入って右側の絵本コーナーにあるが、高校生や大人は奥まったところにある。多い月で150人くらい、少ない月でも30~40人くらい勉強に来ている。平日は少ないが、土・日・夏休み・冬休みは多い。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> せっかくできたものなので、子どもたちにも広く知れ渡ればよいと思う。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> 美術展については、一宮の展示も11月3日、市の美術展も11月3日。本当は日を離せばいいが、これまでの経緯もあるので難しい。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 福岡委員のおっしゃるように、これ以外にも山崎文化会館で秋のふれあい文化祭も行われている。さまざまなイベントが11月3日に集中しているが、調整して日を変えるということも難しい。新たな工夫もなかなか難しいので、積極的なPRを行い、少しでも多くイベント情報を提供していきたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> 芸術文化奨励金とはどのようなものか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> 全国レベルの展覧会等に入賞された方に交付金を支給する制度。団体受賞の場合は5万円、個人は1万円支給している。PRの工夫も必要かと思うが、だいたい年間で5~10件の申請がある。PRは広報とホームページで行っている。しそチャンネルのPR等にも取り組んでいく。 |
| 委員 | <p>○基本目標4 「元気な宍粟」の実現をめざした生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見という要望だが、2月に山崎のスイミングクラブが閉鎖になった。市民も署名活動をしていると新聞にあったが、旧山崎町にはプールがないので一宮や千種に行かないといけない。一番人口の多い地域にも必要ではないかと思うので、(存続に向けて)取り組んでいただきたい。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> その件は、昨夜さつきマラソンの実行委員会があり、市長も署名活動の件を話されていた。「もともとが民間の施設であったため、それを市で運営というわけにはいかないが、民間から民間へということで模索している。」と市長があいさつで述べていたので報告しておく。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> 5~6年前から移動図書館を運行してもらっている。蔦沢も来てもらっているが、当時の校長が「子どもたちが自分で選んだ本を読む機会を与えたい」と言っていた。これはとてもいい成果だと思っている。その中に、数は少ないが地域住民も借りに行っている。過疎地域の図書館活動としては、非常にありがたいものであると思っている。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> スポーツ活動を見ると、基本的には地域の会館や施設を使っているが、近年は登山や山歩きなども愛好家が増えているようだ。50名山もあるので、そのような地域の人に参加できる取組を増やしてほしいと思う。山で動き回るとは、鬱などにもいいと本に書いてあった。せっかく山に囲まれた地域なの |

| | |
|-----|--|
| | <p>で、考えていただきたい。</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光イベントやまちづくりイベントなど様々な形がある。千種だと、商店街を歩くイベントも行われている。健康づくり、体力づくり、観光など、様々な部分を含めて皆さんに喜んでいただけるイベントに取り組んでいきたい。昨年は、千種のふれあいフェスタで、地域を歩き、詳しい方に歴史的な神社を紹介いただくなどの催しをしたところ、大変喜んでいただいた。うまく連携しながら取り組んでいきたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの件で、子ども会の役員をしたが、子どもの人数が減っている中で、子ども会の活動も狭まってきていると感じている。それに伴い、中学校の部活動の人数も足りない。人数が集まらなければ、閉部といったことにもなってくる。スポーツをしたいという子どもたちのためにも、有志で教えているグループにサポートをしたり、学校の枠もあるだろうが、枠を超えた取り組みをしていかないと、宍粟市の子どもの視野が狭くなってしまいかもしれない。追い込まれる前に、早め早めに策を考えてやってほしい。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会については、役員とも相談しながら、考えていきたい。部活動については、学校教育課にも情報提供をしていく。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・今日、議会の予算委員会で同じような質問が出た。31年度は部活動指導員を7つの中学校に10名配置して、顧問と一緒に部活動の指導をしていただく。教師の働き方改革にもつながる部分である。部活動の合同チームは、近年ソフトボールや野球などでしている。近隣の中学校に練習に行き交流できるような環境整備を研究していきたいと思っている。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が参加可能なスポーツというものはあるのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の大会については、社会福祉協議会など福祉で行っている。競技団体に関係するものは、事業として検討することは可能かと思うが、現状あるものとなると、社協の身障者スポーツ大会等になってくる。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・あれは社会福祉協議会が行っているものなので、市としてはないということでもいいか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・市が行うもので障がい者に特化した事業はない。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育文化財課で行っている、視覚障がい者対象の青い鳥学級と聴覚障がい者対象のくすの木学級がある。学級生を募って行っているが、年間の活動メニューの中でスポーツがしたいというような要望があれば、スポーツをしたりもする。今年度はスポーツの希望はなかった。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前、青い鳥学級の中で、スポーツをやってみたいという意見をもらって、 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>実施したことがある。サウンドテーブルテニス（S T T）という音を頼りにする卓球を体験したいということだったので、指導者呼んで体験教室を行った。学級生の中には、今でも続けていて、先日「S T Tの大会で優勝した」と報告に来られた人もある。やってみたいという意見があれば、お試しいことで、入り口を用意することはできるかもしれない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・去年、宍粟の短歌グループの人たちから、世話をする人がいないので、誰か世話をしてくれる人はいないかと相談されたことがある。文化に関しては、世話をする人が本当にいない。今、ふと思ったことだが、宍粟で多くの人いる職業と言え、学校の先生か市役所職員かと思う。その中で、例えばコーラスや書道など文化活動をどんどん始めてもらえれば、世話をする人の育成にもつながる。山崎の例でいうと尺八を吹く人はいるが、世話をする人がいないので、文化祭にも出場できなくなっている。60歳と言え文化の中では若手なので、学校の先生や市役所の職員が入っていただければ、形ができて続けていけるのではないかと思う。まったく何もしていない人には頼むことができないので、何か文化活動をする人を増やして、世話をする人を育てていく必要がある。いきなりそうなるとは思わないが、ちょっとそういうことを思ったので発言した。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・どこも文化関係は特に高齢化が進み、文化協会各支部でも後継者がいないということは、以前から課題として聞いている。市の業務として一つの団体の手伝いということはできないが、意見としていただいたということは、今後も念頭に置いておく。もし、市の職員が個人的に何かしたいというものがあれば、情報提供もさせていただく。 |
| 委員 | <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者に頼まれたので発言する。昨年、千種の団体が千種鉄を用いて小刀を制作した。12月に神戸新聞にも載ったが、相生の刀匠に頼んで鍛造してもらい、90本が売れたそうだ。これまで千種中学生が作ってきたけらも、ほとんど使ってしまった。地元より西播磨や県内各地から注文が入り、住民グループも、予想を超える反響に喜んでいるので、皆さんにもお礼と報告をしてほしいということだった。千種のたたら製鉄に関しては、今年になって宍粟学講座にも取り上げてもらった。私は受講していないが、新聞を見ると好評であったように感じた。なんとかこの取組が大きな実を結ばないかと、関係者は思っている。もう一つ、千種生涯学習事務所や市教委にもお世話になったが、千種のしきぐさホールにあった農具や民具を去年秋のふれあいフェスタで展示し、50人を超える見学者も来てくれた。それに関して、今日太子町で、「昔の米作り館」という記事を見た。（→別紙参照）私も提供した人も、千種でもこのような農具や民具などを、まとめて展示公開できないかと思っている。できれば今年も、秋のふれあいフェスタで公開したいと思っている。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・まずたたらについて、ここ3年ほど県立歴史博物館などと連携して、千種のたたら製鉄の調査やフォーラムを開催している。昨年度も報告したが、岡山 |

| | |
|-----|--|
| | <p>県美作市が次年度の日本遺産の申請をしており、宍粟市も合意という形で名を連ねている。千種でもたたら製鉄に力を入れていただいているので、今後、市も連携していきたい。この間の取組で、県内、県外でも千種鉄、宍粟鉄の認知度が上がってきているのではないかと考えている。民俗資料については、去年の秋に試験的に公開した。今後は、市民局等とも相談し、地元の人にも協力をいただきながら、何とかしていきたいと思っている。</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国社会教育研究大会について、参加案内。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新年度の社会教育委員の選任について依頼。 |

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。